

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年11月24日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社塩塚
所在地	〒870-0245 大分県大分市大在北4丁目9-35
代表者役職・氏名	代表取締役 宮脇 一博
担当者連絡先	電話：097-574-6101
	メール：oita@shiozuka.com
ウェブサイトURL	https://www.shiozuka.com

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>平成21年大分市にて創業以来、主として大分県内の海洋・港湾工事を施工。 浚渫工事・航路造成・海洋土木・海底測量など、大分県内を中心に港湾整備事業を行っている。</p>
--

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	女性の就業者数の増加。	【現在】2名⇒【目標】4名
□環境 □社会 ✓経済	新規採用者数の増加	【目標】年1名採用
✓環境 ✓社会 □経済	「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて、IMO認証機関への切り替えの推進を行う。	【現状】1機 【目標】2機

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																				
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.3		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。				5.1 5.2 5.5				8.5 8.8								16.1 16.3		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	「働き方改革」を行い、残業削減・有給休暇の積極的な取得を促している。								8.2 8.5 8.8										
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	適切な処遇や、労働環境・生活環境の改善に努めている。				4.5				8.5 8.8		10.2 10.3								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる									8										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる																			
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる						5													
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	資格取得費用の一部補助を支給				4	5.5			8.2 8.3 8.6										
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	同一労働同一賃金ガイドラインをもとに、役員・パート社員等の賃金を規定している。					5.5			8.5		10.2 10.3								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	会社負担による、年に一度の健康診断を実施。 会社負担によるインフルエンザ予防接種の実施								8										
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	本社や現場単位において、ゴミの分別に努めている。										11.6	12.4 12.5		14.1					
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	弊社作業船「第二十八浩鉄号」は、IMO認証のエンジンと発電機を採用して環境負荷低減を追求している。							7.3					13						
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている								7.2 7.3				12.4	13.3						
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる							3.9		6.3			11.6	12.4						

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・環境に配慮した施工提供を通じて、生物多様性保全に配慮している。						6.6								15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	・作業船「第二十八浩鉄号」は雨水貯蔵タンクを設け、水資源の削減に取り組んでいる						6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している											12.6							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2						13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	魚礁工事を通して、魚の繁殖を助け、未来への資源を増やしている。										12.2	13	14	15				
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している				3.9							12.4							
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している									9									
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	消波ブロックの製作から設置まで行い、海沿いの地域の生活環境の向上に努めている。						6				12	13	14	15				
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	行政と連携をとり、災害現場の復旧に尽力している。また災害から守るためのインフラ整備事業を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4					9	11	12		14	15		17	
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	地域行事への寄付や海岸の清掃活動などへ積極的に参加している。				4						11			14	15		17	
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	地元企業を優先して活用している。								8	9	11	12	13					

